

本堂にお掛けの七高僧図の中の龍樹様。華をお持ちです



「自然」という言葉は、「自」は「おのずから」という意味であり、人のはからいによるものではない。

「然」とは、「そのようにさせる」ということばであり、人のはからいによるのではない。如来の本願によるものであるから。

「法爾」という言葉は、如来のお誓いによつてそうなることをいう。この法爾は阿弥陀如来のご誓願だから、すべて人のはからいはない。だから、他力とは人のはからいのないが本意とするのであると知るべきである。

四十八願について 第五願「令識宿命」

たとひわれ仏を得たらんに、国中の衆・天・宿命を識らずして、下、百千億那由他の諸劫の事を知らざるに至らば、正覚を取らじ。

私の目覚めた世界では、人ひとがこの世に生まれた意味を知らず、自分の歩む

のが阿弥陀如来のご本意であり、今、南無阿弥陀仏に出遇わせていただいている現実が、「おのずから、そのようにさせる」のお救いの真つ只中であります。

このような「自然」のおはたらきに、いつの間にか出遇わせていただいております。振り返ってみると多くの大切なご縁やお育てとお支えがあり、つらいことや嫌なこともあったけれど、その一つひとつが「自然」のおはたらきとなつて今の私を形作っているのだから、この先もさらに新たに会うべき人と会い得るべき縁をいただきます。

特に、自力のはからいが全く必要ない阿弥陀如来のお誓いの絶対性を感じずにはおれません。私のはからいが必要ない

べき方向がわからないなどということはない。もしそのような姿が現れれば、誓つて私は目覚めたなどとは言えない。

『現代語訳 大無量寿経』高松信英訳／法蔵館 より

自分の過去のすべてが知られたら、自分自身から逃げようという卑屈な根性もなくなるでしょうし、またうぬぼれるというような高慢さも、さらに自意識に閉じこもるような窮屈さもなくなるでしょう。そして、そこに本当のやすらぎが与えられるでしょう。

さらに二行。
ただよくつねに如来の号を称して、大悲弘誓の恩を報ずべしといへり。

仏教ではさとりを得ることが目的であり、また「かならず仏になる」と定まった時点で目的は達成されていきます。

称名念仏とははこの救いに役立たせようというものではなく、救いにあずかった身の上として行う報恩の行いであり、返す報の字はむくいる、返すの意味をもっています。報道、報告などのように、知るとか知らせるという意味もあります。その意味で報恩とは、恩を知る、恩に

とりかえしのつかない過去にしばられ、後悔し、苦しみ悩む私たちです。しかし、過去はもうやり直しがききません。その意味では、私たちは過去から逃げることができません。その過去から逃げ回っているのではなく、阿弥陀如来の本願を聞くことによって開けてくる「信心の智慧」によってあきらかに知れてくるのです。



合同墓・墓地案内
有縁の皆さんでおまもりしている合同墓と一般墓地です。ご相談ください。

妙徳寺ホームページ
<http://myotoku-ji.sakura.ne.jp/>



れる耳に届くのです。

気づくという意味になります。恩に気づいた感動は力となつて現れます。

誰も漏らさず救うため「易行道」と仕上げてください。阿弥陀如来の「自然」のおはたらき、その中に私も確かににおさめ取られていること知り、このよこびが称名念仏となつて口に現れる耳に届くのです。

(次回に続きます)

せん」と、阿弥陀如来は第五の願を誓つておつてくださるのです。

(次号へ続く)
記事・玉田義幸、住職



志和組テレホン法話「みのりの電話」

082-433-4989

10月 1日	～ 寿福寺	田中 真
10月 11日	～ 浄蓮寺	沼田 典生
10月 21日	～ 八本松南	玉田 義幸
11月 1日	～ 天龍寺	天野 由昭
11月 11日	～ 長松寺	中田 輝道
11月 21日	～ 西方寺	安國 智乗
12月 1日	～ 妙徳寺	大江 了証
12月 11日	～ 報専坊	松島 純以
12月 21日	～ 浄蓮寺	沼田 成子

志和、八本松川上地区の本派寺院13カ寺のテレホン法話です。3分程度のお話を24時間いつでもお聞きいただけます。ぜひ、電話でもお聴聞してください。

「写経の会」

10月 24日 (金) 11月 28日 (金) 12月 5日 (金)
それぞれ午後2時より
申し込みは 代表_西本さん(428-2466)、または妙徳寺へ

「生きていくための仏の教え仏教基礎講座」

10月 11日 (土) 11月 8日 (土) 12月 6日 (土)
それぞれ午後2時より
申し込みは 代表_廣川さん(428-5935)、または妙徳寺へ

「妙徳寺仏教壮年会例会」 (原則毎月第2土曜日)

10月 11日 (土) 午後6時より 定例会
11月 8日 (土) 午後6時より 定例会
12月 13日 (土) 午後6時より 定例会、望年会

「書道教室」

ホームページ内の「行事カレンダー」に稽古日を掲載しています。妙徳寺LINEでも随時お知らせいたします。(毎月3回程度の金曜日 午後2時半～午後5時の間)

※金谷雷聲先生(奮門会)による幼児・児童・大人対象、硬筆・毛筆教室です。申込は金谷先生FAX0823-82-9565 または妙徳寺へご連絡ください。

「おみのりサロン」開催予定日

10月 17日 (金) 11月 17日 (月)
12月 9日 (火) 午後2時より1時間半
(住職が本堂に待機、相談をお受けします)

